

平成29年7月18日

帯広市長 米沢 則寿 様

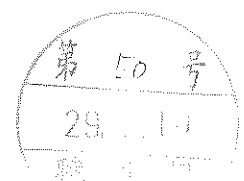
帯広市特別職報酬等審議会

会長 金山 紀久



特別職の給料及び報酬について (答申)

平成29年2月27日付け帯職員第180号で諮問のあった「市長及び副市長の給料並びに議員報酬の水準」について、別添のとおり答申します。



市長及び副市長の給料並びに議員報酬
の水準について

答 申

平成29年7月18日

帯広市特別職報酬等審議会

答 申

帯広市長及び副市長の給料の額並びに帯広市議会議員の議員報酬の額について、下記のとおり検討した結果、いずれも現行どおりの額とすることが適当である。

記

1 はじめに

平成29年2月27日に市長から本審議会に対し、「市長及び副市長の給料並びに議員報酬の水準」について諮問がなされた。

これは、平成25年10月30日に本審議会より「次期以降は、市長並びに議員の任期を目途とした一定期間ごとに改定の必要性を審議することが望ましい」との答申を受け、本年、その「一定期間」が経過し、審議すべき時期にあるものとして、意見を求められたものである。

諮問の趣旨に従い、職務や職責をどう考えるか、現在の額をどう評価するかという観点を議論の中心に据え、他都市との均衡や経済情勢等も考慮しつつ、3回にわたり審議会を開催し、関係する資料について慎重に検討、議論を行った結果、上記答申のとおりとすることが適当であるとの結論を得たものである。

2 市長及び副市長の給料について

まず、市長の職務や職責について「その質と量の両面を見ていくことが必要」との前提に立ち審議を行った。

質については「帯広市において人口対策が必要になることは以前なら考えられなかった」、「市長は行政執行した結果に対する責任と訴訟リスクを負っている」、量については「土日も公務があり、休みも多くはない」、「オール十勝で事業を推進するなど、格段に行動範囲は広がり、活動量も増えている」など、各委員からは、職務や職責の重さに対して理解を示し、また、その活動について評価する意見があり、副市長に対する認識も同様であった。

給料の額は、平成15年1月からの臨時減額措置を平成26年3月に終了し、本則額を同年4月から月額で市長が100万5,000円、副市長が80万5,000円とする改定がされ今日に至っているが、額の改定の方向性について、このような認識のもと、審議を行った。

その結果、現在の職務や職責、あるいは活動量などを考慮すると、現行の水準からの引上げという選択肢もあり得るが、市民感情や他都市との均衡、財政状況なども総合的に考慮し、現行の水準を維持することが適当であると考えられるものである。

3 議員報酬について

現行の議員報酬の額は、平成7年12月に月額で議長が58万円、副議長が51万円、議員が47万円にそれぞれ引上げの改定がされ今日に至っている。

この間、帯広市議会においては、平成22年に議会基本条例を制定し、条例に基づきさまざまな議会改革を進めており、更には、本年より、政策的な条例案の策定などを目的とした「議員政策研究会」を新たに立ち上げ、より一層の政策提言機能の充実・強化に取り組んでいるところである。

こうした中、平成27年からは、議員定数の削減により、議員一人当たりの活動量が相対的に増加している状況にあると言える。

しかしながら、審議の中では、市長と比較すると議員一人ひとりの活動が市民には「よく見えない」ため、評価しにくいとの指摘が複数あった。

また、専業で議員活動をしている議員が多いことや、他の地方公共団体では議員のなり手が不足している実態を踏まえ、議員報酬は生活給として捉えるべきか否かについても、双方の意見が出されたところである。

こうしたことから、額の改定の方向性については、現行の水準を引き下げるべきとの意見も出されたものの、現状における議員の役割を踏まえ、また、今後、政策提言機能の充実など新たな取組みも想定される中、現行の水準を維持することが適当であると考えられるものである。

結びに

市長及び副市長の給料並びに議員報酬等を審議するに当たっては、幅広い層からの意見を慎重に検討することはもとより、中期的な視点に立って、社会情勢及び経済状況を考察・勘案することが適切であると考え、引き続き市長及び議員の任期を目途とした一定期間ごとに改定の必要性等を審議することが望ましい。

また、多くの委員から出された「議員活動がよく見えない」という意見について、市民との接点を広げ、活動の見える化を図るなど、議員活動に対する市民理解を深めるための取組みに、一層注力されることを強く望み、答申の結びとする。

(参考)

平成29年帯広市特別職報酬等審議会 開催概要

1 委員名簿（平成29年2月27日時点）

会 長	金 山 紀 久
委 員	石 山 良 明
同	稲 葉 千 佳
同	稲 場 千 鶴
同	前 田 英 司
同	前 田 敏
同	安 田 みゆき

2 審議状況

第1回（2月27日）	給料等についての現状把握
第2回（4月27日）	給料及び議員報酬の水準について
第3回（6月27日）	答申取りまとめ